

九町小学校通信

2月18日発行

プレジョブチャレ「夢わく Work(わくわく)フェスタ」

13日、プレジョブチャレ「夢 Work(わくわく)フェスタ」が開催され、本校の6年生がオンラインで参加しました。

この事業は、愛媛県教育委員会が主催しています。県内全ての公立小学校を対象にオンラインで一斉授業を実施し、地元産業や企業、農林水産業等の良さ、地元で働くことの魅力を発見するとともに、中学校で実施する職場体験学習への期待を膨らませることを目的としています。

本校の6年生も、愛媛のスゴ技企業の紹介や中学生の職場体験学習発表を視聴し、中学校で行う職場体験活動への関心を高めたようです。さらに、働くことの意味について考えを深めた子もいるようです。参加した子供たちの感想を紹介します。



はじめは、仕事の目的はお金を稼ぐことだと思っていました。しかし、愛媛県でできる様々な職業について学ぶ中で、その考えが変わりました。仕事は収入を得るためだけでなく、お客様や地域の人、そして働くお店や仲間のために役立つ大切な役割を担っていることに気付きました。

自分の働きが誰かの支えになるということを知り、働くことの意味を深く考えられるようになりました。

中学2年生での職場体験が、今からとても楽しみです。

県内企業が製造している
製品に触れる6年生▶

